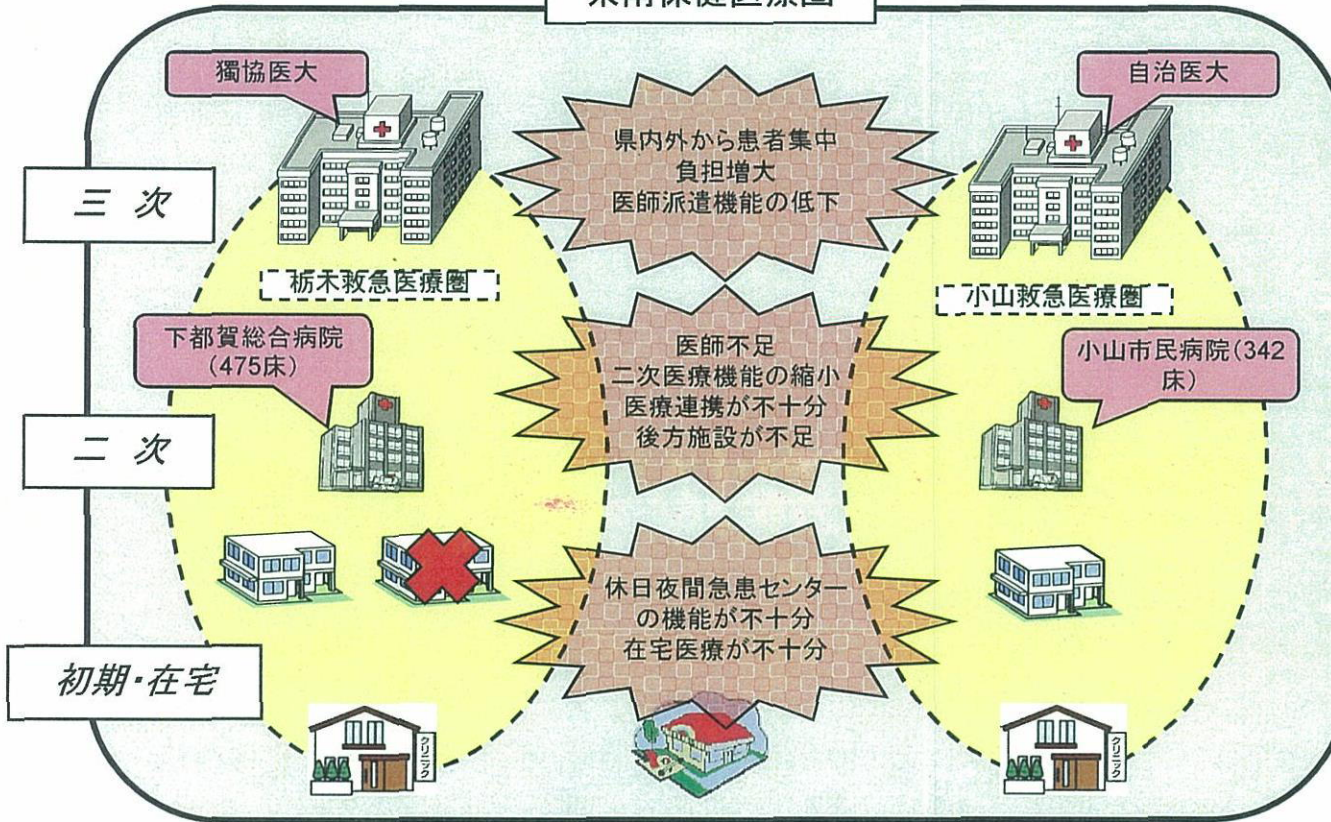


栃木県地域医療再生計画(県南保健医療圏:医療連携等に重点化)

現 行

県南保健医療圏

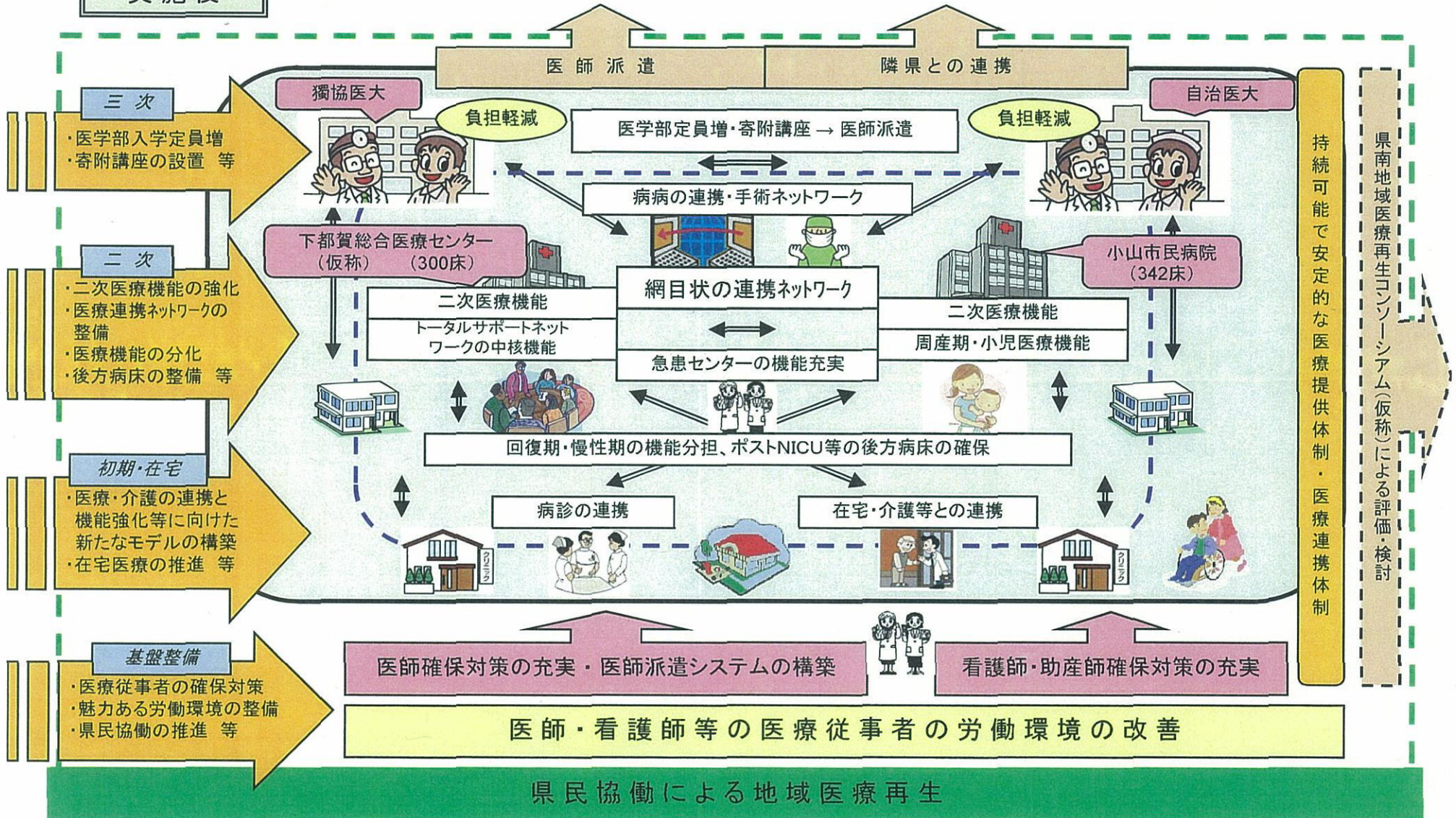


- 三次医療機関の負担軽減、医師派遣機能等の強化
- 中核的な二次医療機関の診療機能の強化
- 医療機関の機能分担、後方病床の確保
- 急患センターの機能充実
- 病病、病診、介護・福祉との連携体制の構築
- ◎医師・看護師等の確保対策の充実
- ◎医師等の労働環境の改善
- ◎県民協働による活動の推進

- 二次医療機関が医師不足等により診療機能が縮小。
- 三次医療機関の負担が増大。二次医療機関の診療機能の回復がなければ、県全体・北関東に影響大。
- 急患センターの機能充実が必要。
- 機能分担と連携体制、在宅医療が不十分。
- 回復期・慢性期、ポストNICU等の病床が不足。

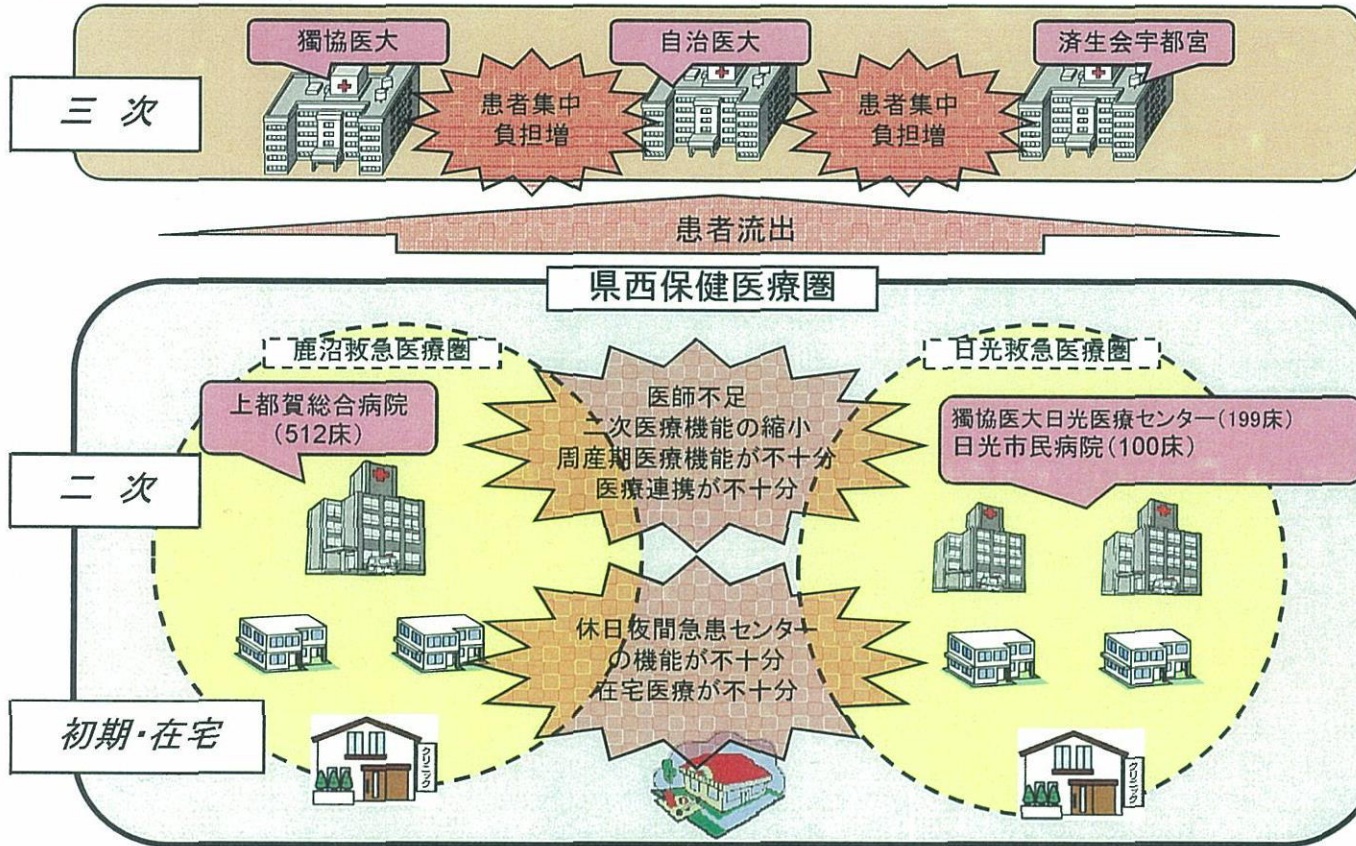
栃木県地域医療再生計画(県南保健医療圏:医療連携等に重点化)

実施後



栃木県地域医療再生計画(県西保健医療圏:医療連携等に重点化)

現 行



- 中核的な二次医療機関の診療機能の強化
- 急患センターの機能充実
- 病病、病診、介護・福祉との連携体制の構築
- ◎医師・看護師等の確保対策の充実
- ◎医師等の労働環境の改善
- ◎県民協働による活動の推進

- 二次医療機関が医師不足等により診療機能が縮小。
- 圏域内に三次医療機関、地域周産期医療機関がなく、患者 完結率が低く、圏域外への患者流出、救急搬送が多い。
- 急患センターの機能充実が必要。
- 機能分担と連携体制、在宅医療が不十分。
- 無医地区、へき地診療所が多く、医師等の確保が必要。

栃木県地域医療再生計画(県西保健医療圏:医療連携等に重点化)

実施後

三次

- ・医学部入学定員増
- ・寄附講座の設置 等

獨協医大

負担軽減

自治医大

済生会宇都宮

負担軽減

医学部定員増・寄附講座 → 医師派遣

病病の連携・手術ネットワーク

患者流出の抑制

病病の連携・手術ネットワーク

県西保健医療圏

二次

- ・二次医療機能の強化
- ・急患センターの充実
- ・医療連携ネットワークの整備 等

上都賀総合病院
(402床)

病病の連携

獨協医大日光医療センター(199床)
日光市民病院(100床)

救急・周産期機能等

網目状の連携ネットワーク

救急・周産期機能等

初期・在宅

- ・医療・介護の連携と機能強化等に向けた新たなモデルの構築
- ・在宅医療の推進 等

病診の連携

へき地医療の支援
急患センターの機能充実

病診の連携

在宅・介護等との連携

在宅・介護等との連携

基盤整備

- ・医療従事者の確保対策
- ・魅力ある労働環境の整備
- ・県民協働の推進 等

医師確保対策の充実・医師派遣システムの構築

看護師・助産師確保対策の充実

医師・看護師等の医療従事者の労働環境の改善

持続可能で安定的な医療提供体制・医療連携体制

県西地域医療再生コンソーシアム(仮称)による評価・検討

県民協働による地域医療再生

群馬県地域医療再生計画(東毛地域:三次救急・周産期医療等に重点化)

